

新型コロナウイルス:セネガルにおける感染の拡大及び一部学校教育の再開日の決定

【ポイント】

- セネガルにおいては、6月17日～19日に発表された新型コロナウイルス新規感染者数が3日連続で100名を越えております。在留邦人の皆様は、感染予防に努めていただきますようお願いいたします。
- セネガル政府は、6月17日、試験のある学年（小・中・高の最終学年）及び職業教育を6月25日に再開することを決定しました。
- 在留邦人の方の感染や隔離の情報に接した場合には、当館までご一報お願いいたします。

【本文】

1 セネガルにおける状況（6月19日現在）

（1）感染状況

6月19日現在、セネガルにおける新型コロナウイルスの感染者は累計5639名、うち79名が死亡、1名が国外搬送、3788名が治癒済み、1771名が治療中です。6月17日～19日に発表された新規感染者数が3日連続で100名を越えております。在留邦人の皆様は、感染予防に努めていただきますようお願いいたします。

現在、セネガルの全州において感染が確認されていますが、感染者の約75%はダカール州で発生しています。感染者が発生している保健区は79のうち52保健区です。国内各地の感染状況の詳細は下記参考ウェブサイト一覧の保健省ホームページをご参照ください。

（2）感染が疑われる場合

発熱、咳等の風邪症状が出ている場合や、身近な方や勤務先の同僚等に感染が確認された場合には、（現地の医療事情に鑑み）まずは、自己隔離し体温の記録などによる体調の把握と、外出を避け体力の保持に努めてください。医療機関を受診する目安として、37.5度以上の発熱が4日以上続く場合、息苦しさや強いだるさ、高熱などの強い症状がある場合、高齢者など重症化しやすい人で発熱や咳など比較的軽いかぜの症状がある場合、重症化しやすい人でなくても、発熱や咳など比較的軽いかぜの症状が続く等の場合には、保健省の相談窓口「800 00 50 50」（24時間対応）にご相談ください。

（3）病院関連情報

現在、セネガルにおいて、新型コロナウイルス感染者が隔離入院している場所は、ジャムニャジョの小児病院内の治療センター、ダカールのFann大学病院、l'Ordre de Malte 総合病院、Principal 軍病院、ダンテック病院、グランヨフのIdrissa Pouye 病院、ゴルフ・クリニック、ゲジャワイのDalal Jamm 病院、トゥーバ、ジガンショール、コルダ、タンバクンダ、サンルイ、セデュー、カオラックの治療センター等24か所の医療施設です。また、感染者数の増加に伴い、感染者のうち、50歳未満で既往症がなく、かつ、無症状の者は、医療機関外での受け入れが開始しました。ダカール州はレオポール・セダール・サンゴール旧空港敷地内の施設及びノボテル・ホテル、ティエス州はゲレオの軍研修施設及び軍の基地、その他セデュー州、ジュルベル州、コルダ州にもそれぞれ専用施設が整備され、全国で9か所設置され、今後も他州に拡充する計画です。

(4) 接触者の隔離場所関連情報

感染者との接触者は、自宅にて自己隔離が命じられます。ご自身が接触者として自己隔離を命じられる場合や、邦人の方が隔離対象となった等の情報に接した場合には、当館までご一報いただけますようお願いいたします。

(5) その他制限等

セネガルでは3月24日に非常事態宣言が発出され（4月3日付けで30日間、5月3日付けで更に30日間延長）、5月12日以降は夜間21時から早朝5時まで、6月4日以降は夜23時から早朝5時まででは外出禁止となっています。

また、4月19日以降、行政サービス、民間サービス、商業施設、交通機関においてはマスク着用が義務付けられています。宗教施設は5月12日以降、再開が認められ、国内の移動制限も6月5日以降、順次緩和されています。

(6) 感染を避けるために

在留邦人の皆さまにおかれましては、引き続き、不要不急の外出を避け、外出時には人混みを避けると共に、マスクの着用や、石けんによる手洗い、手指消毒用アルコールによる消毒等を行い、感染予防に努めていただきますようお願いいたします。また、屋内では、換気が悪く、人が密に集まって過ごすような空間（密閉空間・密集場所・密接場所）に集団で集まることは避けていただき、十分な換気をされることを推奨いたします。

2 セネガルにおける一部学校教育の再開日の決定

セネガル政府は、6月17日、6月2日の再開予定が延期になっていた試験のある学年（小・中・高の最終学年）を6月25日に再開することを決定しました。この決定に伴い、タラ教育大臣及びジョップ職業訓練大臣は、6月18日に記者会見を行い、小・中・高の最終学年及び職業教育を6月25日に再開するとともに、その他の学年については生徒の進級方針を教育委員会が引き続き検討し、7月31日までに対応方針を明らかにすると述べました。また、各種試験日程が以下のとおり発表されました。

- ・初等教育終了試験（CFEE）及び中等教育進学試験：8月20日から
- ・前期中等教育終了試験（BFEM）：9月14日から
- ・バカロレア：8月12日（哲学）、8月31日から（技術バカロレア）、9月2日から（普通バカロレア）
- ・職業訓練関連の技術試験（CAP, BEP, BTS）：8月3日～9月30日

また、通常は10月に開始する新学年について、2020/2021年度については11月第1週開始を目処に省令にて決定され、まずは全ての学年において前学年の復習に取り組むことになるだろうと述べました。

(参考ウェブサイト)

●外務省海外安全 HP(各国の感染状況、渡航制限措置等)

<https://www.anzen.mofa.go.jp/>

●日本帰国時の措置について（厚生労働省サイト）

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_00098.html

●厚生労働省新型コロナウイルス関連サイト

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

●在セネガル大使館 HP 日本語版

https://www.sn.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html

●セネガル保健省 HP

<http://www.sante.gouv.sn/>

【問い合わせ先】

在セネガル日本国大使館

taishikan.senegal@dk.mofa.go.jp

Tel+221-33-849-5500, Fax+221-33-849-5555(夜間緊急 +221-77-569-8103)